

平成 25 年 9 月 4 日

“九州の有力地銀 4 行・中小企業基盤整備機構と共同出資”

事業再生ファンド「九州 BOLERO2 号ファンド」の設立について

株式会社ドーガン・アドバイザーズ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）の 100%子会社である株式会社ドーガン・インベストメンツ（本社：福岡市 代表取締役 森 大介）は、平成 25 年 9 月 4 日に、地場企業の事業再生及び組織再編の受け皿となることを目的とした「九州 BOLERO 2 号投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド」という。）」を設立いたしましたことをお知らせします。本ファンドは、中小企業基盤整備機構（以下、「中小機構」という。）のほか、九州の有力地銀 4 行（鹿児島銀行、十八銀行、西日本シティ銀行、肥後銀行）[50音順]を有限責任組合員とし、株式会社ドーガン・インベストメンツが無限責任組合員となって、総額 33 億円でファンドの運営・管理を行います。

本ファンドは、平成 20 年 6 月に組成した「九州 BOLERO 投資事業有限責任組合」の後継ファンドで、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法（以下、「産活法」という。）に基づき中小機構の出資を受ける「官民一体型中小企業再生ファンド」で、事業再生に取り組む中小企業に対して投資を行うとともに、継続的な経営支援を行うことで、地域経済の活性化に寄与することを目的としております。

本ファンドの運営においては、創業以来蓄積してきた弊社のハンズオン支援のノウハウや人的ネットワークを最大限活用し、当社の理念である「九州経済の活性化」に資する所存です。



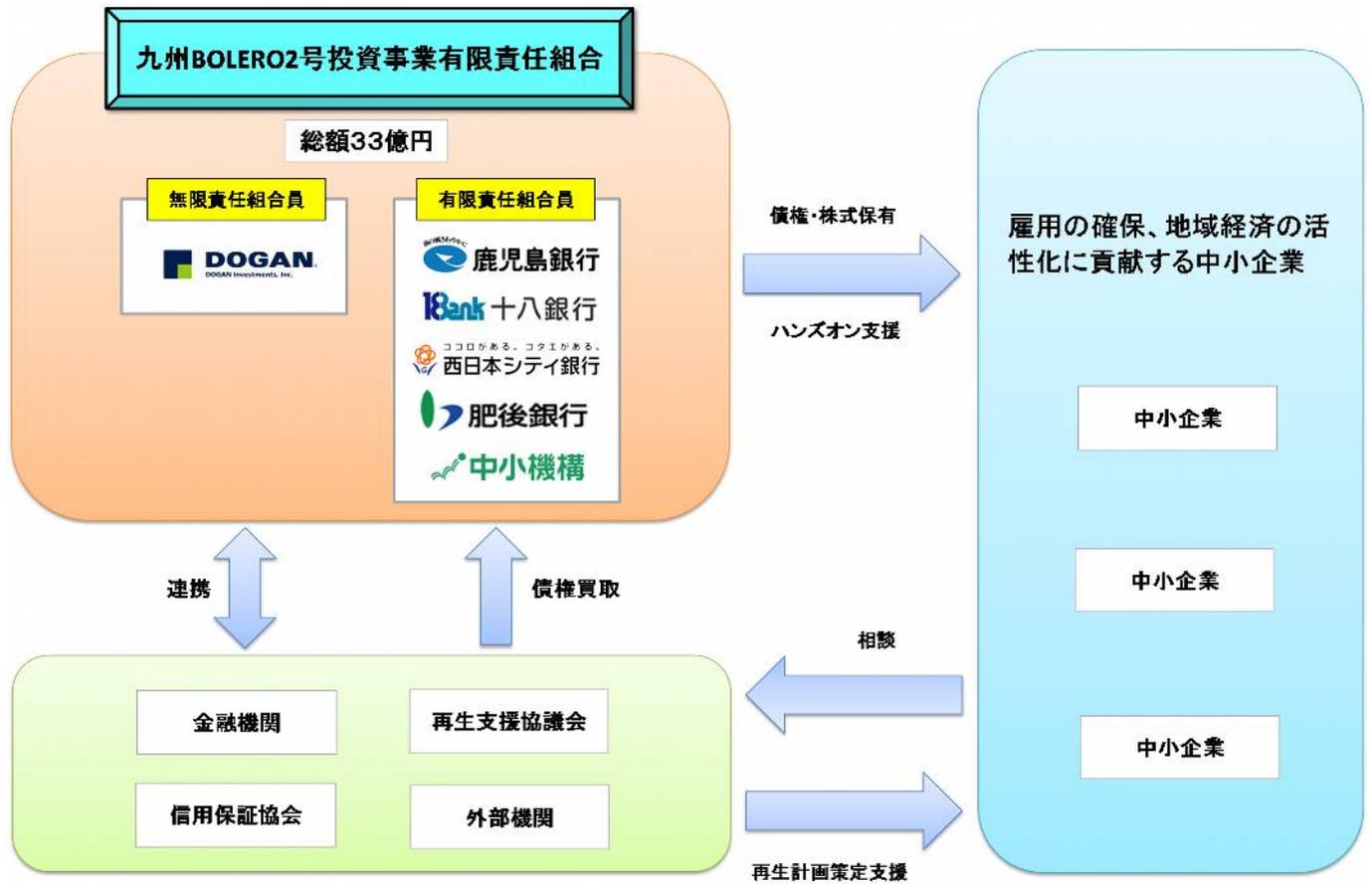
■「事業再生ファンド」について

本ファンドは、投資先企業の事業再生及び組織再編等を支援し、投資を通じて投資先企業の企業価値向上を図ることを主な目的とする地域特化型ファンドです。支援方法として、過剰債務の企業の財務整理、事業の再構築の他、投資先企業の事業性とその課題の分析を通じ、経営不安要素の抜本的解決を図るべく事業スポンサーの斡旋・ターンアラウンドマネージャーの投入・ガバナンス体制の確立等を行い、投資先企業の収益事業の成長による経営正常化を目指します。

■ 「九州 BOLERO 2号投資事業有限責任組合」概要

ファンド総額	33億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組合員	・ ドーガン・インベストメンツ http://www.dogan.jp/
有限責任組合員 (五十音順)	・ 鹿児島銀行 http://www.kagin.co.jp/ ・ 十八銀行 http://www.18bank.co.jp/ ・ 西日本シティ銀行 http://www.ncbank.co.jp/ ・ 肥後銀行 http://www.higobank.co.jp/ ・ 中小企業基盤整備機構 http://www.smrj.go.jp/
投資対象	原則として、九州圏内（九州各県・山口県・沖縄県）に主な拠点があり、経営不振に陥っている中小企業
主な投資形態	・ 株式（普通株・優先株） ・ 劣後ローン ・ 社債 など
組合の存続期間	7年（但し、3年を限度に延長可）

■ ファンドスキームについて



■ 愛称「九州 BOLERO ファンド」名称の由来

「九州 BOLERO ファンド」の BOLERO (ボレロ) は、真に「地域のために」という視点から金融分野で地域貢献を目指し、再チャレンジの場として当ファンドを活用して欲しいという熱い思いを、

Kyushu Buy Out for Local Enterprises & Reform Organization Fund

(九州の事業再生を目的に、地域企業に投資するファンド)

と表現し、その頭文字から「九州 BOLERO ファンド」と命名致しました。

・ この件に関するお問い合わせ

㈱ドーガン・インベストメンツ <http://www.dogan.jp/>

〒810-0041 福岡市中央区大名 2 丁目 4-22

TEL : 092-739-2641 (担当 : 新村、岡本)

FAX : 092-739-2317

以上